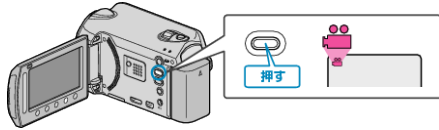


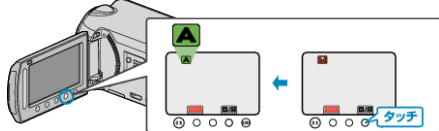
動画をオートで撮影する

オート撮影を使えば、細かい設定を気にせずに気軽に撮影できます。

- 1 液晶モニターを開き、動画を選ぶ
(レンズキャップをはずします。)

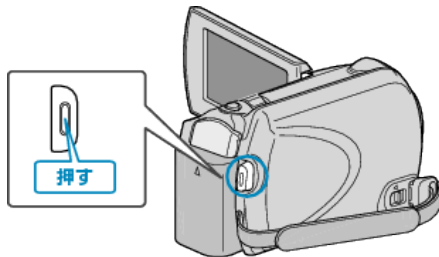


- アイコンが動画モードになります。
- 2 撮影モードがオートになっているか確認する



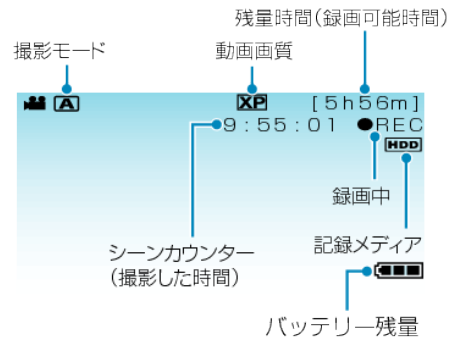
- マニュアルになっているときは、**A/M** ボタンを何度かタッチしてください。タッチするたびにオートとマニュアルが切り替わります。

- 3 撮影を開始する



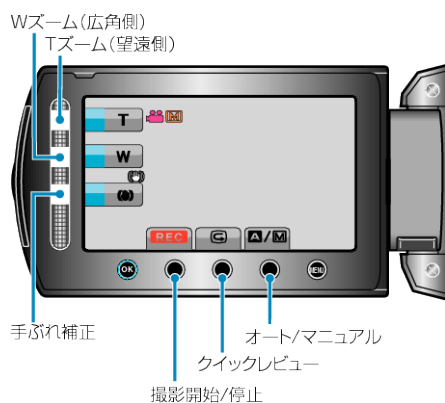
- もう一度押すと撮影を停止します。

動画撮影時の画面表示



表示アイコン	説明
撮影モード	A/M ボタンを押して、撮影モードの A (オート) と M (マニュアル) を切り替えます。
動画画質	撮影メニュー"動画画質"で設定している画質のアイコンを表示します。
残量時間 (録画可能時間)	動画撮影が可能な残り時間を表示します。
● REC 録画中	動画撮影中に表示します。
● 停止中	動画撮影を一時停止しているときに表示します。
シーンカウンター (撮影した時間)	現在撮影している動画の撮影経過時間を表示します。
記録メディア	撮影した静止画を記録するメディアのアイコンを表示します。記録メディアは変更できます。
バッテリー残量	バッテリー残量の目安を表示します。 INFO ボタン ⓘ を押すと、バッテリー残量の詳細を表示します。

動画撮影時の操作ボタン



操作ボタン	説明
T/W ズーム	ここでもズームレバーと同様の操作ができます。ズームレバーを操作するときに起こりがちな手ぶれを抑えてズーム操作ができます。
手ぶれ補正	手ぶれ補正を設定します。
撮影開始/停止	START/STOP ボタンと同じ動作をします。
クイックレビュー	直前に撮影した動画を見ることができます。
オート/マニュアル	撮影モードをオート/マニュアルに切り替えます。

- メモ：
- スライダの操作ボタンは、液晶モニターを反転しているときは使えません。
 - ズームは、スライダをタッチすると表示します。

撮影するときの便利な設定

- 撮影する動画の分類をしておけば、再生するときに検索しやすくなります。
- "高速起動"が"入"のときは、液晶モニターを閉じて電源を切っても、5分以内に液晶モニターを開けば、すぐに電源が入ります。
- "オートパワーオフ"が"入"のときは、何も操作せずに5分経つと、節電のために電源が自動的に切れます。(バッテリー使用時のみ)
- "顔優先AE/AE"が"入" (初期設定) のときは、被写体の顔を検出して、ピントや明るさを自動的に合わせて撮影できます。

- ご注意：
- レンズを直射日光などに向けないでください。
 - 雨や雪が降る屋外や、浴室など湿度の高い場所では、使用を避けてください。
 - 湿気や砂ぼこりの多いところ、湯気や油煙が直接あたるところでは、使わないでください。
 - 動画の記録中はアクセスランプが点灯します。点灯中は、バッテリーやACアダプター、microSDカードを取りはずさないでください。
 - 免責事項
 - 本機や付属品、microSDカードの万一の不具合により、正常に録画や録音、再生ができない場合、内容の補償についてはご容赦ください。
 - 商品の不具合によるものも含め、いったん消失した記録内容(データの修復など)はできません。あらかじめご了承ください。
 - 万一、データが消失してしまった場合でも、当社はその責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
 - 品質向上を目的として、交換した不良の記録媒体を解析させていただく場合があります。そのため、返却できないことがあります。

- メモ：
- 大切な撮影をする前に、試し撮りすることをおすすめします。
 - 撮影を開始する前に、あらかじめメディアの撮影可能時間をチェックし、余裕がない場合には、データをパソコンやディスクなどに移動(保存)しておきましょう。
 - 撮影終了後は、こまめに保存することをおすすめします。
 - 仕様上、12時間以上の連続撮影ができませんので、自動的に撮影が停止します。(撮影の再開には、多少時間がかかる場合があります)
 - 長時間の撮影では、自動的に最大4GBのファイルに分割されます。
 - 室内で長時間録画するときには、ACアダプターをつないで撮影することもできます。